

2022年度 山岳レスキュー講習会（無雪期）開催について

新型コロナウイルスへの感染予防対策

2022年9月9日(金)～11日(日)山岳レスキュー講習会(無雪期)を開催するにあたり、新型コロナウイルスの感染予防のための注意点を以下に示します。

受講者同士が安全かつ安心して参加いただくため、ご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

参加について

新型コロナウイルス ワクチン2回以上の予防接種済証、同ワクチン接種証明書、直近3日以内のPCR検査陰性証明書または抗原検査陰性証明書の何れかを必ずご持参ください。(複写可、スマホ保存可)

ご本人や同居のご家族が以下(1)から(3)に該当される場合は講習会に参加できません。

- (1) 新型コロナ ウイルス感染症に罹患し、治癒してから7日間を経過していない。
- (2) 8月26日以降に体温が37.5℃を超える発熱、体調不良があった。
- (3) 新型コロナ ウイルス感染者の濃厚接触者で検査結果が出ていない。

体調管理

講習会期間中（9月9日～11日）

受付時および毎朝、検温および体調確認をさせていただきます。

体温が37.5℃を超える場合、体調不良がみられる場合は講習を取りやめて頂きます。

感染予防対策所持品

- (1) ワクチン接種済証等、または PCR・抗原検査陰性証明書（必ずお持ちください）
- (2) マスク（必ずお持ちください）
- (3) アルコールジェルや除菌シート（行動中各自使用分）
- (4) 密閉できるビニールバック（使用済みマスクの収納、ゴミ等の持ち帰り用）

受付時のお願い

- (1) 9月9日（金）の受付の際に新型コロナ ウイルス ワクチン2回以上の予防接種済証、同ワクチン接種証明書、直近3日以内のPCR検査陰性証明書または抗原検査陰性証明書の何れか提示願います。(複写可、スマホ保存可)
- (2) 検温への協力をお願い致します。

開催要項（無雪期・西部地区 ※1）

主催 公益社団法人 日本山岳・スポーツクライミング協会(JMSCA)
 主管 JMSCA 遭難対策委員会
 協賛 JMSCA 登山医学委員会

1. 開催趣旨 無積期登山での遭難防止技術及び遭難事故現場に必要な登山者の救助技術の習得・研鑽を目的とする。
2. 開催期日 2022年9月9日(金)13:00(受付開始12:30)～11日(日)13:00
3. 会場・宿泊 独立行政法人日本スポーツ振興センター 国立登山研修所
 〒930-1415 富山県中新川郡立山町芦峯寺ブナ坂6 TEL:076-482-1211
<https://www.jpnsport.go.jp/tozanken/home/tabid/36/Default.aspx>

4. 応募対象者、定員およびクラス編成

1) 応募対象者（以下の条件を満たす方）

- ①新型コロナ ウイルスワクチン2回以上の予防接種済証、同ワクチン接種証明書、直近3日以内のPCR検査陰性証明書または抗原検査陰性証明書の何れかを提示できる方。
 - ②18歳以上の方で一般登山技術またはクライミング技術をお持ちの登山者を対象とします。
- ※1 本事業は西部地区対象事業ですが、東部地区の方も受講できます。

2) 講習内容および定員

幅広い技術普及のため、募集人員を超えた場合、過去同じクラスを受講された方はご遠慮いただく場合があります。

①クラス1 縦走・ハイキングレスキュー（定員12名）

受講対象：参加条件は特にありません。

内容：ファーストエイド、運動生理学、ビバーク、搬送等、遭難の予防と対応について学習します。

②クラス2 ロッククライミング セルフレスキュー（定員12名）

受講対象：ダブルロープでアルパインクライミングをされており、リーダーレスキュー技術を習得したい方

内容：リーダーレスキュー技術の習得。救助に必要な各種ロープワークの確認講習。仮固定、自己脱出、振分懸垂、搬送等の技術を学習します。

③クラス3 ロッククライミング セルフレスキュー（定員4名）

受講対象：リーダーレスキュー技術習得者、又は同等の技術を習得済みの方

内容：複数ピッチルートでの事故を想定。居合わせたグループ（バイスタンダー）によるシミュレーションについて学習します。

※ 受講者の経験、技術の習得度合により、講師がクラス変更をお願いする場合があります。

5. 日程および詳細 クラス1は別表1、クラス2は別表3、クラス3は別表5を参照願います。
6. 講師 JMSCA 遭難対策委員会、登山医学委員会所属の日本スポーツ協会公認スポーツコーチ
7. 受講費 18,400円（講習・教材費、宿泊費、9/9夕食～9/11朝食までの5食の食費、保険、消費税含む）
 ※今回の宿泊施設は一部セルフサービスとなっておりますのでご協力願います。
 ※施設の都合で食事はお弁当等となる場合がありますのでご了承下さい。
8. 受講申込
 - 1) 申込先 (公社) 日本山岳・スポーツクライミング協会事務局 (JMSCA 事務局)
 - 2) 申込方法 ホームページ上の2022年度山岳レスキュー講習会(無雪期)参加申込URLより入力願います。参加申込URLからの入力以外の申込みは受けません。
 メールでの申込みは不可。
 - 3) 申込受付開始 2022年8月1日(月) ※7月31日以前の申込みは無効となります。
 申し込まれた方には1週間を目途に順次受付可否の返信を致します。
 受付可否の返信が到着しないときは恐れ入りますが問合せ先へメールで確認願います。
 - 4) 申込締切り 2022年8月31日(水) ※募集定員に達した時点で締め切りになります。

9. 受講費払込 受講決定者には決定通知書をメールで送付致します。
決定通知書に記載された口座へ期日までに受講費の振込をお願いします。
10. 受講のキャンセル **必ずメールにて soutai@jma-sangaku.or.jp へ連絡願います。**
- ・ 9月2日までは2,000円を差し引き返金します。
 - ・ 9月3日以降のキャンセルについては返金致しません。
11. その他留意事項
- 1) 保険 主催者で傷害保険に加入します。
 - 2) 講習会持参品 クラス1は別表2、クラス2は別表4、クラス3は別表6を参照願います。
 - 3) その他の費用 会場までの交通費は、受講者の負担と致します。
 - 4) マスクの着用 集合場所、講習場所ではマスクを着用していただくようお願いします。
研修所内では施設の感染予防策に従ってください。
屋外での活動中もすぐにマスクを装着できるよう携帯し、感染予防のため着用をお願いします。
 - 5) 修了証授与 この講習会に全日程参加し、修了したと認められた者には修了証を授与します。
 - 6) この事業はスポーツ振興くじTOTOの助成金を受けて実施しています。
 - 7) 問い合わせ **お問い合わせは原則メールでの受付となります。**
下記のE-メールアドレスへお願い致します。
E-メールアドレス soutai@jma-sangaku.or.jp
 - 8) お急ぎの問い合わせ
JMSCA 事務局
受付時間：祝日を除く月～金曜日の午前10時～午後5時まで
電話番号：03-5843-1631

以上



スポーツ振興くじ助成事業

(別表—1)

縦走・ハイキングレスキュー クラス 講習日程

(詳細日程は天候・講習内容等の事情により変更になる場合があります)

日時	行動予定・場所	内容	備考
9月9日(金)	12:30~13:00	受付(研修所2階)	
	13:00~13:30	開講式・オリエンテーション(2階講義室)	
	13:30~15:50	講習(屋内)	①事故を予防する
	16:00~17:00	講習(体育館)	②安全確保
	17:00~19:00	入浴(1階)・夕食(2階食堂)	
	19:00~20:30	講習(体育館)	②安全確保
9月10日(土)	7:00~8:00	朝食(2階食堂)	
	8:00~10:20	講習(屋外)	②安全確保
	10:30~12:00	講習(屋内)	①事故を予防する
			③山でのファーストエイド
	12:00~13:00	昼食(2階食堂)	
	13:00~17:00	講習(屋内)	③山でのファーストエイド
17:00~19:00	入浴(1階)・夕食(2階食堂)		
9月11日(日)	7:00~8:00	朝食(2階食堂)	
	8:00~11:30	講習(屋外)	④総合シミュレーション
	11:30~12:00	片付け・反省会(屋外)	
	12:00~13:00	閉講式(2階講義室)	アンケート記入・閉校式

(別表—2)

クラス1 縦走・ハイキングレスキュー 講習会持参品

(◎:必須、○:あれば持参) (講習内容により使用しない場合もあります)

品名	◎:必須 ○:あれば持参
感染予防対策所持品(1ページ目参照)	◎
筆記用具	◎
体育館シューズ	◎
ペットボトル(キャップ付き500ml)	◎
三角巾(90×90×130cm程度)	◎
テーピングテープ(50mm 1本、38mm 1本)	◎
伸縮包帯(5cm×5m程度)	◎
ガーゼ	◎
雨具、防寒具(痛んでよいもの)	○
タオル	◎
ザック(40L以上)	◎
登山靴	◎
ストック	○
ツェルト	○
帽子	◎
その他山行でよく使う装備および登攀具	○

(別表—3)

クラス2 ロッククライミング セルフレスキュー 講習日程

(詳細日程は天候・講習内容等の事情により変更になる場合があります)

日時	行動予定・場所	内容	備考	
9月9日(金)	12:30~13:00	受付(研修所2階)		
	13:00~13:30	開講式・オリエンテーション(2階講義室)		
	13:30~17:00	講習(屋外)	リーダーレスキュー技術 デモンストレーション ロープワーク	各種結び方、 仮固定、自己脱出、 振分懸垂
	17:00~19:00	入浴(1階)・夕食(2階食堂)		
	19:00~20:30	講習(体育館)	懸垂下降 ロープワーク復習	同上
9月10日(土)	7:00~8:00	朝食(2階食堂)		
	8:00~12:00	講習(屋外)	ビレイからの自己脱出	
	12:00~13:00	昼食(2階食堂)		
	13:00~17:00	講習(屋外)	アセンディング 振分懸垂 搬送	救助に向かう登り、 支点構築、振分懸垂 実習、搬送+CCB
	17:00~19:00	入浴(1階)・夕食(2階食堂)		
9月11日(日)	7:00~8:00	朝食(2階食堂)		
	8:00~11:30	講習(屋外)	シミュレーション	
	11:30~12:00	片付け・反省会(屋外)		
	12:00~13:00	閉講式(2階講義室)	アンケート記入・閉校式	

(別表—4)

クラス2 ロッククライミング セルフレスキュー 講習会持参品

(◎:必須、○:あれば持参) (講習内容により使用しない場合もあります)

品名	◎:必須 ○:あれば持参
感染予防対策所持品(1ページ目参照)	◎
筆記用具	◎
体育館シューズ	◎
雨具、防寒具	◎
ヘルメット、ハーネス、グローブ、ナイフ	◎
カラビナ×3、安全環付×4以上	◎(7枚以上)
スリング(60cm×3、120cm×2、150cm~180cm×1以上)	◎(6本以上)
確保器(支点ビレイ可能なもの *ATCガード、ハムリ等)、PAS	◎
クイックドロウ	◎(3本)
その他山行でよく使う装備および登攀具	○

(別表一5)

クラス3 ロッククライミング セルフレスキュー 講習日程

(詳細日程は天候・講習内容等の事情により変更になる場合があります)

日時		行動予定・場所	内容	備考
9月9日(金)	12:30~13:00	受付(研修所2階)		
	13:00~13:30	開講式・オリエンテーション(2階講義室)		
	13:30~17:00	講習(屋内・屋外)	リーダーレスキュー技術	仮固定、自己脱出、登り返し、支点構築、懸垂ロープ設置
	17:00~19:00	入浴(1階)・夕食(2階食堂)		
	19:00~20:30	講習(体育館)	懸垂下降 リーダーレスキュー復習	同上
9月10日(土)	7:00~8:00	朝食(2階食堂)		
	8:00~12:00	講習(屋外)	リーダーレスキュー セカンドレスキュー	振分懸垂 ロック解除&ローダウン
	12:00~13:00	昼食(2階食堂)		
	13:00~15:30	講習(屋外)	セカンドレスキュー	ロック解除&1/3引上げ
	15:30~17:00	講習(屋外)	チームレスキュー	ディスタンスコントロール ・振分懸垂の応用
	17:00~19:00	入浴(1階)・夕食(2階食堂)		
9月11日(日)	7:00~8:00	朝食(2階食堂)		
	8:00~11:30	講習(屋外)	シミュレーション	
	11:30~12:00	片付け・反省会(屋外)		
	12:00~13:00	閉講式(2階講義室)	アンケート記入・閉校式	

(別表一6)

クラス3 ロッククライミング セルフレスキュー 講習会持参品

(◎:必須、○:あれば持参) (講習内容により使用しない場合もあります)

品名	◎:必須 ○:あれば持参
感染予防対策所持品(1ページ目参照)	◎
筆記用具	◎
体育館シューズ	◎
雨具、防寒具	◎
ヘルメット、ハーネス、グローブ、ナイフ	◎
カラビナ×3、安全環付×4以上	◎(7枚以上)
スリング(60cm×3、120cm×2、150cm~180cm×1)	◎(6本)
確保器(支点ビレイ可能なもの*ATCがベスト、ハベル等)、PAS	◎
アッセンダー、プーリー	○
クイックドロウ	◎(3本)
その他山行でよく使う装備および登攀具	○